

# するがのくに かわら版

第10号

平成 20 年 5 月 12 日発行

株式会社 スルガ不動産総業  
〒410-0873 静岡県沼津市大諏訪593-1  
TEL 055-926-0260  
FAX 055-926-0262  
e-mail iida@suruga-fudousan.co.jp  
http://www.suruga-fudousan.co.jp



## 五月晴れの休日は・・・

今年のGW、皆さんはどのように過ごされましたか？4/26～5/6まで！なんてホンモノのゴールデンウィークの方もいたのでしょうか？うらやましい私は特に何も……寂しい……あ、御殿場のアウトレットへ行ってきました。

最近またリニューアルして、210店舗にもなった人気巨大モールは他県からの車やツアーバスもいっぱい。もちろん渋滞覚悟。26日ではまだ大丈夫でしたが、下手すると行くまでより目前で過ごす時間のほうが長いので、こんな時期は外したほうが正解！フツの休日に行ってゆっくり見てまわりたいものです。あれだけ広いと、子連れの半日では“スルー”な感じで、あらっ、全然見られなかったけど足だけはやたら疲れたわー、ってことになるので、ウチが“行くぞ”というときは基本散歩主体の気持ちです。同じく散歩中の犬と遊んで、チョットきになるお店を覗いて、なんだかんだと歩き回って、楽しんで、気が付けば結構いい運動になるんです。

## 主婦が行く！

毎日夕食のメニューを考えるのも、なかなか大変なシゴト。

この日も、昨日もらった筍を煮ることが決まっているだけ、あとは冷蔵庫を眺めてしばし考える。ちくわとハムかぁ、とりあえず筍とちくわを一緒に煮て、ハムと大根でサラダ……いやいや待てよ、シラスがあった、ってことは大根はおろしだよ……。頭の中で食材をグルグルまわして組み合わせ、乾物の引出しも覗いて、できあがった今夜の“あるもの”メニュー。

筍と高野豆腐の煮物、青海苔とちくわの天ぷら、春キャベツとハムのスパゲティーサラダ、しらすおろし。よ～く見ると器の大きさも手伝ってのような気もするけど気にしない、気にしない。それもウデだ 😊 充分豪華！多分バランスも悪くない。と、いつも自画自賛？家族たちよ、ぜひ『おいしい』のひとことを！



ところで旬(は過ぎたか…)な筍、出てくるのは一斉だがらいただくときも結構大量だったり、重なったりして、どうしょ～なんて……そういえばいつだったか知り合いのオバチャンが言ってたっけ。細かく切って五目御飯の他の具材と一緒にたくさん煮て、小分けで冷凍保存しておくんですって。解凍して炊きたてのご飯にあわせれば、いつでも手軽においしい五目御飯や五目寿司ができるというわけ。なるほど！オバチャンと冷凍庫、ありがとう！



## 今月のSURUGA-MAN

わが社の社員たちがローテーションで  
コラムを掲載します。

“手づくり”っていいね。



ここ1年、私が興味を持っているのがお裁縫なんです。

私を知っているまわりの人は、おそらく驚くのではないのでしょうか。なぜならかなりの不器用だからです。きっかけは娘が幼稚園に入園したことでした。初めてミシンを購入し、なんとか通園バッグやお弁当袋など作ったわけですが、1学期が終わった頃には、残念なことに、すべてがヨレヨレ(>\_<) 参観日などで初めて他の園児のナフキンや防災頭巾入れをみて、ちょっとした衝撃を受けました。“なるほど、こうやってつくるのかー!!”とまわりを観察し、改めて自分のつくったものが恥ずかしくて、子供にも申し訳なくて、昨年は何度もゴムを付け直したり、袋を作り直したりしました。

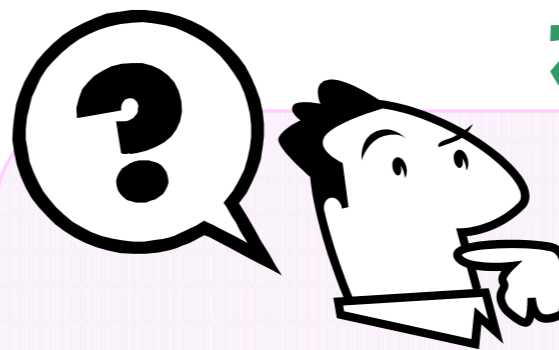
そして今年は、下の娘の入園と、ピアノのお稽古が始まったので、はりきって裏地付きのバッグに挑戦しました。おけいこバッグはリネンの生地にかわいい刺繍を施しました。両面の接着芯を購入したためにアイロンでつけられなかったり、布の大きさがあっていなかったり、縫い合わせを間違えて袋にならなかったり……と多々失敗はありましたが、最終的にできればえは…それなりだからまあいいかっ！



愛情こもっていいね！ 😊

このバッグを持って、ニコニコ顔で幼稚園やお稽古に通う姿が目につきます。今度は刺繍入りのポシェットに、もうひとつ違うパターンのおけいこバッグつくっちゃおうかなーと創作意欲満々の母でした。

by H.I



## 不動産ナビ



いつ売るか？いつ買うか？

### 不動産売買の最適時期

一体この先土地は上がるのか、それともこのまま下がり続けるのか、プロでも判断しきれないのだから、なかなか普通は解らない。

結論から言うと上がる所は上がり、下がる所は下がるだろう。なにやら禅問答のようだが、全体的な上下はせずに部分的に動く。あるいは二極化すると言っても良いだろう。売却を考えている場合は入念な査定、及び専門家による売却タイミングのアドバイスが必然であり、購入を考えている方は、その土地の立地条件、周辺環境に対する値付けの妥当性の判断がより求められる。

但し、不動産の売買は地価の上下だけが判断材料ではなく、借りるローンの金利動向、そして勤務先会社の景気動向なども含め考慮しなくてはならない。よって一概にいつが最適かとは正直言えない。案外「思い立ったが吉日」が正解かもしれない。